

拠点と賑わいのまち部会

まちなか再生 新交通システム 賑わいづくり

当部会では、まちなかの活性化に寄与するべく、部会活動を行っています。



今年度は、区内の商店街振興組合やNPO任意団体などのまちづくりに関する団体、個人の皆さまに対して「まちなか活性化のためのアンケート」を実施し、活動内容や課題などについて調査しました。

回答の中には、「構成員の高齢化」「資金不足」「新規参加者不足」などの意見が多く見受けられました。ご回答いただいた関係者の皆さま、大変ありがとうございました。

現在、これまでの活動結果やいただいたご意見などをもとに、まちなか活性化について考える勉強会をするため、検討・準備を進めています。

また、平成26年度には、これまでの部会活動をふまえた「フォーラム」の開催を計画しています。

今年度は、区内の商店街振興組合やNPO任意団体などのまちづくりに関する団体、個人の皆さまに対して「まちなか活性化のためのアンケート」を実施し、活動内容や課題などについて調査しました。

回答の中には、「構成員の高齢化」「資金不足」「新規参加者不足」などの意見が多く見受けられました。ご回答いただいた関係者の皆さま、大変ありがとうございました。

現在、これまでの活動結果やいただいたご意見などをもとに、まちなか活性化について考える勉強会をするため、検討・準備を進めています。

また、平成26年度には、これまでの部会活動をふまえた「フォーラム」の開催を計画しています。

人にやさしい暮らしのまち部会

防災 安心・安全 教育 福祉

今年度は、女池、上所両地区で昨年度実施した「ひとり暮らし高齢者のための買い物支援」の実績報告書をもとに、事業の成果と問題点を検証しました。

また、現在の利用状況や利用者の要望を知るため、両地区の協力により同事業の利用者を対象とする面接調査を実施し結果の分析を行いました。

この調査から、できる限り自分自身で買い物をしたいと望む高齢者の姿が見えてきました。現在、検証結果や各コミュニティ協議会における支援の方法などを盛り込んだ報告書を作成中です。

ますます高齢化が進む中、当部会では高齢者の声に耳を傾け、私たちに何が出来るのか、今後も話し合いを重ねていきます。来年度は、高齢者を取り巻く地域の現状について

研究し、地域コミュニティが担う役割と取組みの方向性について検討していく予定です。



老人憩いの家を視察

第7号

中央区

自治協議会

だより

平成26(2014)年 3月2日

平成25年度も終わりに近づいているなか、自治協議会では、27年度以降の新しい市の「総合計画」及び「区ビジョン」まちづくり計画の策定に向けて動き始めています。また四つの部会では、今年度の区自治協議会提案事業のまとめに入っています。本号はその報告となります。

来年度に向けて 提案事業を進めています

水辺とみなとのまち部会

海岸 河川 鳥屋野潟 みなと 観光

当部会では、「北前船時代の街並みづくり」をテーマに、政令市新潟の観光拠点を創造し、その魅力を全国に発信していくための提言に向けた調査・研究を開始しました。

現在、中央区民を対象とする「北前船やみなとまちのイメージ」に関するアンケートを、また、全国の北前船寄港地であった自治体を対象にして観光の現状や取組みについてのアンケートを行っています。

平成26年度には、これらの調査結果に基づいた市民フォーラムの開催を計画しています。また、区民の皆さまに事業への関心を持っていただくため、懇談会なども予定しています。

これらの事業は、「海、川、潟、堀」という新潟の観光資源の特性を生かすために行うものです。今後も引き続き、行政との連携・協働のもと、進めていきたいと考えています。



コミュニティの活性化特別部会

活動事例集を作成 ご活用ください



地域の活動基盤として重要な存在である自治・町内会は、さまざまな課題を背負っています。地域とのつながりの薄れや、リーダーの後継者不足、活動のマンネリ化などが指摘されています。

このような課題解決に役立ててもらおうと、当部会では事例集を作成しました＝写真＝。

他自治体などの活動事例約250件を収集した中から、先進的で参考となる事例を選び項目ごとに分類しました。特に自治・町内会の活性化や人材育成の事例に重点を置いて編さんしました。

構成は①自治・町内会活性化、②防災、③地域活性化、④高齢者関連、⑤防犯、⑥報告書・提言の6部からなり、キーワード、インデックスを付して読者が容易に参照出来るよう編集してあります。

この事例集は、地域コミュニティが抱える悩みを解決する糸口になり、活動の参考にもなると考えています。3月中に各自治・町内会長あてに配布する予定です。

総合計画・区ビジョン

これまでの取り組みを検証

1月31日、これまでの取り組みを検証するため、ワークショップを行いました。

「都市機能の向上」「水辺の魅力づくり」「地域のまちづくり」という3つのまちづくりの施策分野ごとに6グループに分かれ、これまでの



取り組みを振り返りました。各グループが活発に話し合い、さまざまな意見が出されました。

平成26年度の策定作業に向けて、各委員が認識を深める良い機会となりました。

総合計画とは、将来のまちづくりの基本理念や目指すべき都市像と、その都市像を実現させるための施策などを示すものです。また区ビジョンまちづくり計画は総合計画に基づき特色ある区づくりに向け、区の担うべき役割や目指す姿を示したものです。

地域と学校の連携を目指して

教育委員会との懇談会

12月20日、自治協議会終了後に教育委員会事務局との懇談会が行われました。

「地域と学校の連携」をテーマに、まず教育委員会事務局から「地域と学校パートナーシップ事業」「ふれあいスクール事業」について説明がありました。続いて行われた意見交換の場では、「教員への支援体制」「学区外就学」「電子媒体の教育」「ひまわりクラブ・ふれあいスクール」などについての質疑応答がありました。

編集後記

現在市で進めている「地域(区)における自治の深化」について、市と地域コミュニティ協議会、区自治協議会の更なる協働の推進を目指すこと、またそのために区自治協議会だよりも広報力を強化すべく改善していきます。

区民の皆さまのご意見・ご要望をいただければ幸いです。

「中央区自治協議会だより」編集部
(事務局 地域課内 ☎ 223-7023)

第12回自治協議会のご案内

次回自治協議会は以下のとおり開催します。

日時 3月20日(木)午後3時から

会場 市役所本館6階講堂

傍聴者の定員 先着20人(傍聴は30分前から受け付け)

問い合わせ 地域課企画担当(☎223-7023)

※議題は、市役所本庁舎や東出張所、南出張所に掲示しているほか、区ホームページに掲載しています。

※2月28日開催の第11回会議の概要は、中央区だより167号(3月16日発行)でお知らせします。